

作成日:2014年10月31日
(前回作成日:2014年 7月31日)

アセット トライ

期間運用報告書

自:2014年 7月 1日

至:2014年 9月30日

作成者 : AT ADMINISTRATION (CAYMAN) LIMITED

交付者 : 岡藤商事株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川2-12-16
コールセンター 電話 0120 (33) 7639

A. ファンドの状況

1. 資産推移(販売、解約の状況)

単位:千円

計算期間 *1	前期末*2		期中解約			期中販売			期末	
	口数	総純資産	件数	口数	総額*3	件数	口数	総額*4	口数	総純資産
1999/2/1～ 1999/5/31	720.000000	720,000	0	0.000000	0	43	72.791622	70,000	792.791622	740,509
1999/6/1～ 2000/5/31	792.791622	740,509	47	84.050664	78,704	52	125.839074	114,000	834.580032	799,018
2000/6/1～ 2001/5/31	834.580032	799,018	40	114.758743	129,155	8	8.087742	9,000	727.909031	815,593
2001/6/1～ 2002/5/31	727.909031	815,593	31	44.387643	51,035	80	138.652441	161,000	822.173829	872,581
2002/6/1～ 2003/5/31	822.173829	872,581	53	215.272753	286,590	82	132.339191	175,000	739.240267	1,116,301
2003/6/1～ 2004/5/31	739.240267	1,116,301	24	31.843891	45,639	192	306.840111	453,000	1,014.236487	1,414,915
2004/6/1～ 2005/5/31	1,014.236487	1,414,915	45	62.586487	88,110	322	418.237374	582,000	1,369.887374	2,025,127
2005/6/1～ 2006/5/31	1,369.887374	2,025,127	95	461.930128	734,344	444	732.904334	1,226,000	1,640.861580	2,862,430
2006/6/1～ 2007/5/31	1,640.861580	2,862,430	159	326.531143	540,296	398	580.581296	973,000	1,894.911733	3,386,437
2007/6/1～ 2008/5/31	1,894.911733	3,386,437	224	332.721437	662,243	0	0	0	1,562.190296	3,571,161
2008/6/1～ 2009/5/31	1,562.190296	3,571,161	159	245.328954	551,663	0	0	0	1,316.861342	2,922,718
2009/6/1～ 2010/5/31	1,316.861342	2,922,718	74	104.247836	210,683	0	0	0	1,212.613506	2,496,116
2010/6/1～ 2011/5/31	1,212.613506	2,496,116	155	212.923305	466,843	0	0	0	999.690201	2,267,404
2011/6/1～ 2012/5/31	999.690201	2,267,404	141	228.329614	500,833	13	11.973380	25,000	783.333967	1,823,261
2012/6/1～ 2013/5/31	783.333967	1,823,261	68	111.223429	234,382	10	10.729242	24,000	682.839780	1,524,861
2013/6/1～ 2013/6/30	682.839780	1,524,861	8	8.946261	19,778	0	0.000000	0	673.893519	1,430,596
2013/7/1～ 2013/9/30	673.893519	1,430,596	6	6.845333	14,369	1	0.476394	1,000	667.524580	1,215,199
2013/10/1～ 2013/12/31	667.524580	1,215,199	18	16.945663	31,252	0	0.000000	0	650.578917	1,250,794
2014/1/1～ 2014/3/31	650.578917	1,250,794	12	13.841784	26,892	0	0.000000	0	636.737133	1,252,230
2014/4/1～ 2014/5/31	636.737133	1,252,230	5	5.592468	10,798	1	0.508889	1,000	631.653554	1,222,196
2014/6/1～ 2014/6/30	631.653554	1,222,196	6	12.583764	24,105	0	0.000000	0	619.069790	1,204,029
2014/7/1～ 2014/9/30	619.069790	1,204,029	18	19.988657	38,972	0	0.000000	0	599.081133	1,209,693
累計	—	—	1,388	2,660.879957	4,746,685	1,646	2,539.961090	3,814,000	—	—

注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。

*2 運用開始時の前期末口数・総純資産は、初回販売口数・総純資産となっております。

*3 期中解約総額は、解約手数料が差し引かれております。

*4 期中販売総額には、販売手数料が含まれておりません。

*5 期中販売及び期中解約の件数、口数及び件数は、払込期限及び解約手続基準日の翌月に反映しております。

2. 運用実績推移(1口当たり)

単位:円

計算期間 *1	前期末 純資産	期中損益	期末 純資産*2	期間 騰落率	運用開始来 騰落率*3	年平均 騰落率
1999/2/1～ 1999/5/31	1,000,000	-65,947	934,053	-6.59%	-6.59%	—
1999/6/1～ 2000/5/31	934,053	23,337	957,390	2.50%	-4.26%	-3.21%
2000/6/1～ 2001/5/31	957,390	163,070	1,120,460	17.03%	12.05%	5.17%
2001/6/1～ 2002/5/31	1,120,460	-59,150	1,061,310	-5.28%	6.13%	1.84%
2002/6/1～ 2003/5/31	1,061,310	448,756	1,510,066	42.28%	51.01%	11.78%
2003/6/1～ 2004/5/31	1,510,066	-115,011	1,395,055	-7.62%	39.51%	7.41%
2004/6/1～ 2005/5/31	1,395,055	83,262	1,478,317	5.97%	47.83%	7.55%
2005/6/1～ 2006/5/31	1,478,317	266,151	1,744,468	18.00%	74.45%	10.15%
2006/6/1～ 2007/5/31	1,744,468	42,653	1,787,121	2.45%	78.71%	9.45%
2007/6/1～ 2008/5/31	1,787,121	498,875	2,285,996	27.92%	128.60%	13.78%
2008/6/1～ 2009/5/31	2,285,996	-66,539	2,219,457	-2.91%	121.95%	11.80%
2009/6/1～ 2010/5/31	2,219,457	-160,998	2,058,459	-7.25%	105.85%	9.34%
2010/6/1～ 2011/5/31	2,058,459	209,647	2,268,106	10.18%	126.81%	10.28%
2011/6/1～ 2012/5/31	2,268,106	41,586	2,309,692	1.83%	130.97%	9.82%
2012/6/1～ 2013/5/31	2,309,692	-76,576	2,233,116	-3.32%	123.31%	8.60%
2013/6/1～ 2013/6/30	2,233,116	-110,235	2,122,881	-4.94%	112.29%	7.79%
2013/7/1～ 2013/9/30	2,122,881	-302,426	1,820,455	-14.25%	82.05%	5.59%
2013/10/1～ 2013/12/31	1,820,455	102,130	1,922,585	5.61%	92.26%	6.18%
2014/1/1～ 2014/3/31	1,922,585	42,480	1,965,065	2.21%	96.51%	6.36%
2014/4/1～ 2014/5/31	1,965,065	-30,151	1,934,914	-1.53%	93.49%	6.10%
2014/6/1～ 2014/6/30	1,934,914	9,986	1,944,900	0.52%	94.49%	6.13%
2014/7/1～ 2014/9/30	1,944,900	74,346	2,019,246	3.82%	101.92%	6.50%
累計	—	1,019,246	—	—	—	—

注: *1 運用開始日は1999年2月1日です。

*2 期末純資産は、1口当たりの表記となっておりますので、お客様の保有口数を乗じた金額がお客様の保有する口数に対する時価となります。

*3 運用開始来騰落率は、運用開始日の1口当たり純資産価額100万円を基準として算出されています。

*4 パーセンテージの計算は小数点以下第3位を四捨五入しています。

注: 1) 純資産は、契約締結前交付書面2. 13項に基づいて算出されております。

2) 期間騰落率及び運用開始来騰落率、年平均騰落率の計算方法は、次の通りとなっております。
なお、すべて1口当たりの価額にて算出しております。

① 期間騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} - \text{期初純資産}}{\text{期初純資産}} \times 100$$

② 運用開始来騰落率

$$= \frac{\text{期末純資産(期中配当含む)} + \text{前期末までの配当累計} - \text{運用開始時純資産}}{\text{運用開始時純資産}} \times 100$$

③ 年平均騰落率(設定時より1年以上経過した場合のみ記載。)

$$= \text{運用開始来騰落率} \div (\text{運用日数(片端落し)} / 365)$$

B. ファンドの概況

先物運用顧問会社による運用状況

プラスに寄与したセクター	通貨	金利	株価指数	金属	農産物	その他商品
マイナスに寄与したセクター	エネルギー					

為替相場は、101円台での膠着から円安となり、8月下旬に104円を上抜くと急速に円安が進み、期末には110円に迫りました。ユーロドルは当初の1.37ドルから期末には1.26ドルへのユーロ安。米国では早期の利上げ観測が強まる一方、欧州中銀(ECB)は欧州経済の鈍化とデフレ対策から追加緩和を実行、日銀も追加緩和の可能性が見込まれ、金利差拡大を背景にドル高ユーロ安円安となりました。

主要国の短期金利は、追加緩和を実行したユーロで下落傾向、円でも小幅下落となったものの、ドルでは横ばいとなりました。長期金利は、9月前半には米国の利上げ前倒し観測で上昇に転じる場面があったものの、基調としてはユーロ圏の物価低迷と金融緩和を背景にドイツ債主導で低下傾向。国内では横ばい推移となりました。

主要国の株価指数は、日本株がGPIFによる株式投資拡大が期待されたほか、円安が支援となり上昇。米国株はNYダウが最高値を更新したものの、利上げ時期が早まるとの見方が圧迫となりおおむね横ばい。欧州株はロシアへの経済制裁やその報復措置、スコットランドなどの独立運動も不安要素となり、軟調に推移しました。

原油相場は、当初の112ドル水準から期間を通して下落傾向となり、期末には95ドルを割り込みました。イラク北部の情勢不安を背景とした高値から反落。ウクライナの緊張も後退したほか、中東情勢の不安にもかかわらず実際の原油需給は緩和傾向にあり、欧州やアジアの景気減速による需要鈍化懸念も圧迫要因となりました。

金相場は、当初の1,320ドル水準から1,343ドルへの上昇を経て反落、期末には1,210ドルを割り込みました。地政学的リスクを背景とした上昇が一巡した後は、米国経済の堅調さから利上げ時期の前倒しが見込まれる一方、ユーロは金融緩和拡大傾向にあることからドル高を背景に軟化。アジアの実需の弱さも圧迫要因となりました。

大豆相場は、期間を通して下落傾向となり、新穀限月は一代安値を更新しました。米国大豆の輸出需要は強く、旧穀はひっ迫気味であるものの、新穀については作付面積の拡大と、順調な生育で過去最大の生産高が見込まれ将来的な緩和見通しが強まったほか、トウモロコシ、小麦の需給も緩和傾向にあることが圧迫要因となりました。

C. 資産推移

